

# Ⅱ 各 論

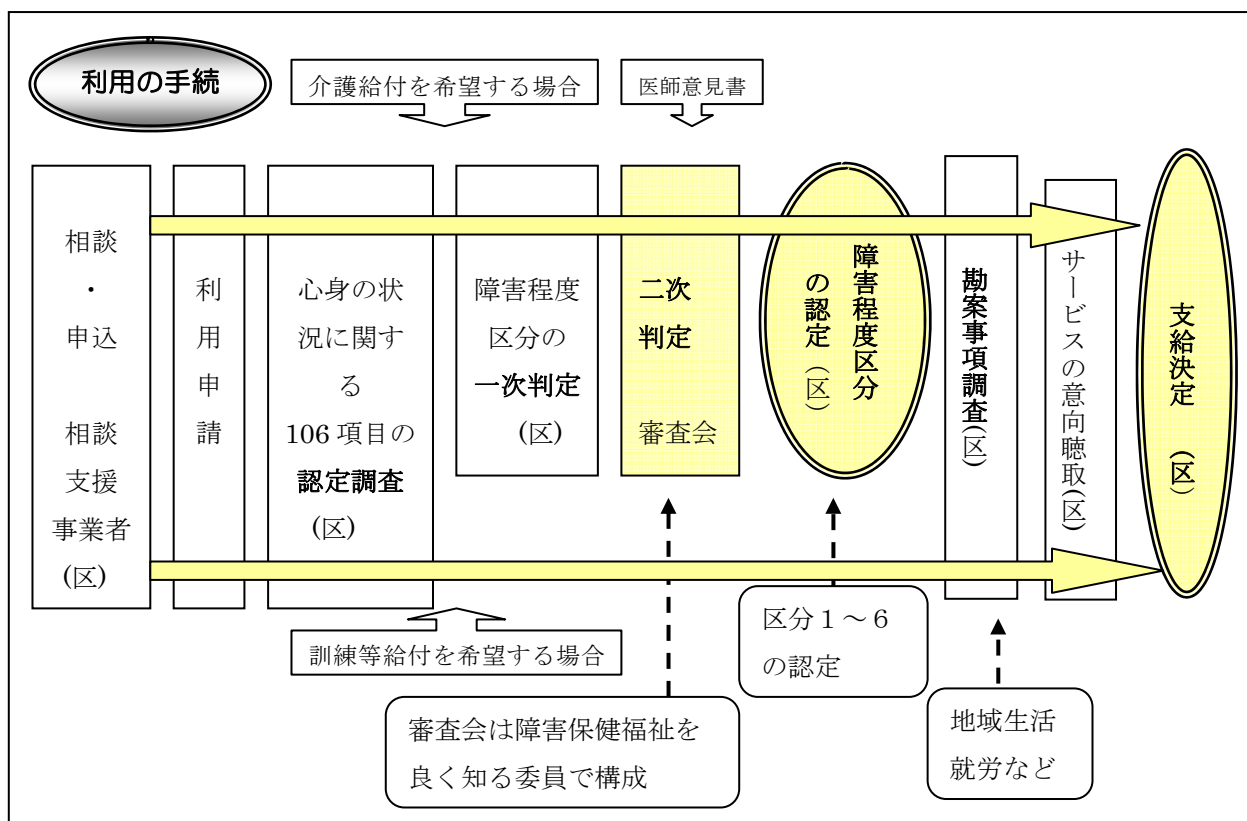
現況（18年度）の数値は、見込量を含んでいます。

## 1 訪問によるサービスを充実する

### 現状と課題

- 身体障害者と知的障害者の居宅サービスを支援するホームヘルプサービスについては、平成 15 年度から支援費制度が始まり、従来の行政による「措置制度」から、利用者の自己決定を基本とした「契約制度」への大きな転換となる制度の変更が行われました。
- また、これにより、民間事業者の参入が促進され、サービスの充実や向上が図られてきました。
- 支援費制度によるサービスの利用は、練馬区でも、利用者数や利用時間の著しい伸びとなって現れており、平成 17 年度は平成 15 年度に比べ、利用者数は約 1.4 倍、利用時間は約 1.2 倍となっています。
- ホームヘルプサービスの支給量等については、標準や基準が明確ではないことから、自治体間の格差が指摘されています。
  
- 一方、精神障害者のホームヘルプサービスについては、平成 14 年度から、これとは別な制度として実施しています。
- 今回、障害者自立支援法の施行により、3 障害のサービスが一元化され、精神障害者も同じ制度の中で、サービスが提供されることになりました。
- また、この法により、認定調査の実施や審査会の開催および障害程度区分が導入され、サービス支給における制度の透明性や明確性が図られています。
- さらに、ホームヘルプサービスについても事業再編により、重度障害者へのサービスを生活実態に合わせて提供するため、「重度訪問介護」や「重度障害者等包括支援」事業が創設されています。
  
- しかしながら、区が平成 15 年度から実施している難病患者等のホームヘルプサービスについては、障害者自立支援法の対象とはならないため、引き続きサービスを提供し、充実を図る必要があります。
- また、区民からは、原則としてホームヘルプサービスの対象とはならない、入院中における利用について、要望が出されています。
- 障害者の必要なサービスが十分に供給されるよう、一人ひとりのニーズを把握し、効率的効果的なサービス提供を実施することが求められています。

- 心身障害者の家族の病気や事故、レスパイト（休養）などのため、ショートステイは、障害者や家族が安心して生活をおくる上で、重要なサービスです。
- 従来、ショートステイは、入所施設への併設が原則となっていたため、なかなか整備が進まない状況でした。
- 区は、平成7年から、ショートステイを補完するため、大泉つつじ荘（4床）において、緊急一時保護を目的とした事業を創設し、サービスを実施してきました。
- ショートステイについては、平成17年に民間事業者による開設もあり、その利用は、増加傾向にあります。
- 区民からは、緊急一時保護を実施する施設を区東部地区に求める要望が出されています。
- 一方、精神障害者のためのショートステイは、区内の生活訓練施設に併設された1床において、主に不安の解消や休養のために利用されています。
- 今後は、既存施設やグループホームなどの併設を含めた、ショートステイ実施施設の拡大が求められています。



## 施策の方向

- 個々の訪問系サービスにおけるニーズを的確に捉え、審査会の意見や障害程度区分を勘案した必要なサービスの提供に努めます。
- 短期入所事業については、グループホーム等による実施施設の拡大や、緊急一時保護事業の拡充を図ります。

### 1 障害者給付審査会の運営

#### 【地域福祉課】

- 審査会において、支給決定手続きの透明性を確保するため、介護給付等の支給決定に関する障害程度区分の認定、支給の要否決定に関する審査判定を行います。
- 支援費制度では、在宅サービスの支給決定に際しては、大まかな区分を設定し、具体的な支給量は区市町村の判断に委ねられていました。
- そのため、今回、審査会と新たな障害者程度区分を在宅サービスに導入することによって、支給決定の手続きを明確にしていきます。
- しかし、サービスの支給量が、障害者程度区分で決定されるわけではなく、介護給付の必要性を、利用者にわかりやすい支給決定手続きとすることを目的としています。
- また、審査会は、「生活介護」、「共同生活介護」、「施設入所」等の介護給付の審査を行います。

	区分	現況（18年度）	22年度
審査会			
予定審査対象件数		845件	居宅・施設サービス利用者等の増
（身体障害者）	充実	（390件）	
（知的障害者）		（285件）	
（精神障害者）		（170件）	

## 2 自立支援法による訪問介護系サービス

【総合福祉事務所】

- 障害者程度区分を勘案し、利用者ニーズに合わせた効率的で効果的なサービス支給に努めます。
- また、入院時のホームヘルプサービスについては、コミュニケーション支援の観点からサービスのあり方を検討します。

### (1) 居宅介護（ホームヘルプ）

- 介護が必要な障害者に対して、居宅において、入浴、排泄、食事の世話等の介護を提供します。

### (2) 重度訪問介護

- 重度の肢体不自由者で、常時介護を必要とする障害者に対して、入浴、排泄、食事の介護、外出時の移動中の介護を総合的に提供します。

### (3) 行動援護

- 自閉症やてんかん等を有する重度の知的障害児（者）や統合失調症を有する重度の精神障害者で、知的障害または精神障害によって行動上著しく困難であって、常時介護を要する障害者に対して、行動する際に生じる危険を回避するために必要な援護や外出時の移動中の介護を提供します。

### (4) 重度障害者等包括支援

- 常時介護を有する障害者等に対して、介護の必要性が著しく高い場合に、居宅介護等を包括的に提供します。

	区分	現況（18年度）	22年度
居宅介護	充実	520人	690人
重度訪問介護		97人	105人
行動援護		0人	10人
重度障害者等包括支援		0人	7人

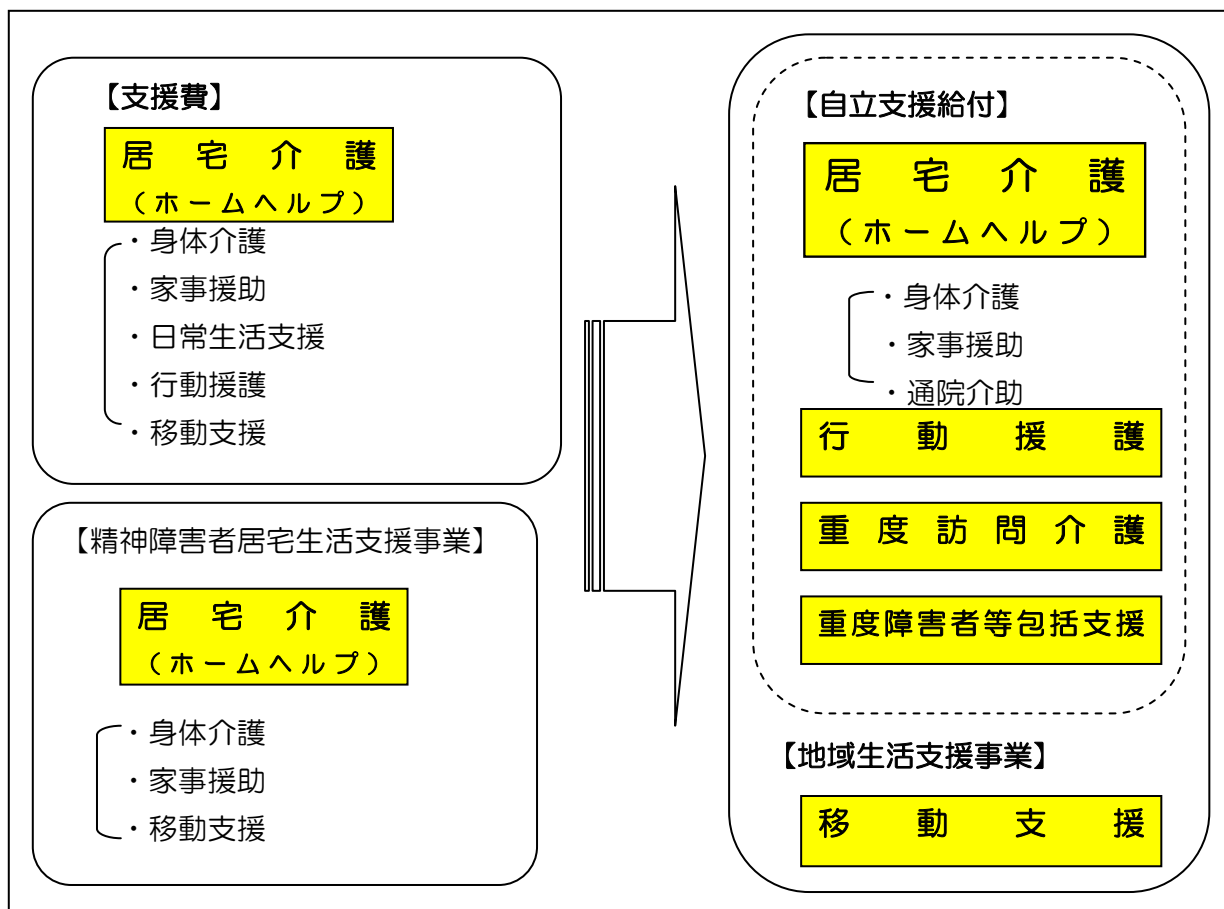
### (5) 生活サポート

- 介護給付の対象外となる者で、日常生活に関する支援、家事に対する支援などを行わなければ本人の生活に支障をきたすおそれのある場合にホームヘルパーを派遣し、必要な生活支援、家事支援を行います。

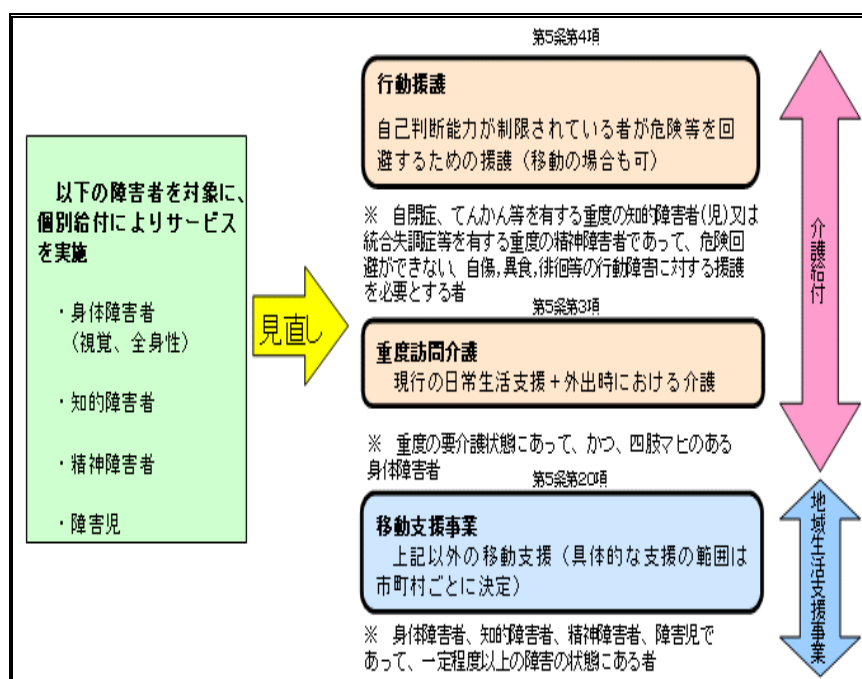
	区分	現況（18年度）	22年度
生活サポート	新規	未実施	19年度実施

※サービスの見込み量は、122 ページ、126 ページに記載

○ 障害者自立支援法による訪問系サービスの事業再編



○ 移動支援との関係





### 3 その他の訪問によるサービス

#### (1) 難病患者へのホームヘルパー派遣

【総合福祉事務所】

- 難病患者に対するホームヘルプサービス事業および日常生活用具の給付事業の実施を継続し、質の高いサービスを提供するための体制を確立していきます。
- 難病医療費助成の申請時に、保健相談所が事業説明を行い、利用者の漏れを防ぎます。

	区分	現況（18年度）	22年度
ホームヘルプサービス	充実	6世帯	18世帯
		延 645時間	延 2,466時間
日常生活用具		23件	24件

#### (2) 訪問入浴サービス

【総合福祉事務所】

- 重度心身障害者で、家庭等での入浴が困難な方を対象とした、巡回入浴車による入浴サービス事業の充実を図ります。

	区分	現況（18年度）	22年度
訪問入浴サービス	充実	実人数 60人 延 2,173回	実人数 80人 延人数 2,980回

#### (3) 重度脳性まひ者の介護

【総合福祉事務所】

- 重度脳性まひ者に、自らの推薦による介護人が、外出の付添いその他必要な用務を行うための支援をしていきます。

	区分	現況（18年度）	22年度
重度脳性まひ者の介護	継続	対象 112人 派遣 19,903回	対象 124人 派遣 21,276回

#### (4) 出張調髪

【総合福祉事務所】

- 重度の心身障害者で、店舗での調髪が困難な方に、理容師または美容師による出張調髪のサービスを実施していきます。

	区分	現況（18年度）	22年度
出張調髪	充実	利用回数 320回	利用回数 400回

4 短期入所

(1) ショートステイ

【障害者課・総合福祉事務所】

- 保護者や家族の疾病等により、一時的に保護が必要となった心身障害者の保護や精神障害者本人や家族の休養を必要とする場合等の対応として、短期入所（ショートステイ）事業を充実させます。
- 従来、入所施設との併設を原則としていた短期入所について、グループホーム等との併設による整備に区が補助金を交付することにより、実施施設の拡大を図ります。
- また、精神障害者や重症心身障害者のショートステイについても、実施施設の確保に向けた検討を行います。

	区分	現況（18年度）	22年度
短期入所の整備費補助	新規	未実施	6床
ショートステイ利用者	充実	70人/月	114人/月

※サービスの見込み量は、122 ページに記載

(2) 緊急一時保護

【障害者課】

- 保護者や家族の病気、事故等などのため、緊急に保護が必要となる障害者（児）を一時的に保護するため、区内東部地区に、緊急一時保護実施場を整備します。

	区分	現況（18年度）	22年度
緊急一時保護の整備	新規	1か所	2か所

(3) 日中一時支援事業

【総合福祉事務所】

- 日帰りのショートステイをショートステイ利用施設で実施します。

	区分	現況（18年度）	22年度
日中一時支援事業利用者	充実	16人/月	36人/月

※サービスの見込み量は、126 ページに記載